# mitoco Al

mitoco AI Ver. 3.0 リリースノート

リリース日:2025年3月31日



# 目次

じめ	[こ	.3
1.2	グラフ描画	5
1.3	カード表示	6
1.4	自然言語による更新処理	6
1.5	データ検索かファイルから検索か指定可能に	7
1.6	RAG の画像対応	7
1.7	高度な RAG	7
1.8	深堀り検索	7
1.9	RAG の mitoco 文書管理対応	7
1.10	) mitoco 製品の独自ページへの遷移	8
1.11	利用量を会話数ベースからポイント数ベースへ	8
ä	お問い合わせ先	9
1	免責事項	9
	1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7 1.8 1.9 1.10	1.1 フレキシブルデータテーブルによるレコード更新処理   1.2 グラフ描画   1.3 カード表示   1.4 自然言語による更新処理   1.5 データ検索かファイルから検索が指定可能に   1.6 RAG の画像対応   1.7 高度な RAG   1.8 深堀り検索   1.9 RAG の mitoco 文書管理対応   1.10 mitoco 製品の独自ページへの遷移   1.11 利用量を会話数ベースからポイント数ベースへ

# はじめに

本リリースノートでは、mitoco AI の主要な新機能や、既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能および機能強化には、既存の環境に影響を与える可能性があるものがあります。

#### ■ 概要

Ver. 3.0 では、以下の機能を強化または追加しています。詳細については、ハイパーリンクをクリックしてください。

- フレキシブルデータテーブルによるレコード更新
- グラフ描画
- カード表示
- 自然言語による更新処理
- データ検索かファイルから検索か指定可能に
- RAG の画像対応
- 高度な RAG
- 深堀り検索
- RAG の mitoco 文書管理対応
- mitoco 製品の独自ページへの遷移
- 利用量を会話数ベースからポイント
- その他軽微な変更

上記のほかに、細かい不具合の修正も実施しています。

## 1 リリース内容

## ■ 1.1 フレキシブルデータテーブルによるレコード更新処理

フレキシブルデータテーブル上で、Excel と同様の操作性でデータ更新が可能になりました(一部項目型を除く)。



## 1.2 グラフ描画

グラフ化したい条件を入力することで、円グラフ、折れ線グラフ、じょうごグラフなど、さまざまなグラフの描画が可能になりました。本機能の利用には、mitoco AI の設定で「AI にデータを渡す」を有効にする必要があります。



#### 1.3 カード表示

検索結果をカード形式で表示できるようになりました。改行を含むテキストエリア項目やリッチテキスト 項目も、一覧で視覚的にわかりやすく表示されます。



#### 1.4 自然言語による更新処理

自然言語によるレコード更新機能が追加されました(一部の項目型を除く)。これにより、口語表現でレコードを更新できます。なお、一度に更新できるレコードは1件のみです。



#### 1.5 データ検索かファイルから検索か指定可能に

質問に対し、AI がデータ検索とファイル検索のどちらを実行するかを、ユーザーが明確に指定できるようになりました。



#### 1.6 RAG の画像対応

従来の RAG では、ファイル内のテキスト情報のみに基づいて回答が生成されていましたが、Ver.3.0 ではファイル内の画像情報も解釈できるようになりました。画像認識機能は、ファイルアップロード時に「画像認識」オプションが選択されたファイルに対して有効となります。



#### 1.7 高度な RAG

Ver.3.0 の高度な RAG 機能により、登録されたファイル全体または複数ファイルを対象とした質問への回答生成が可能になりました。従来の RAG は、ファイルの一部分に対する質問にのみ対応していました。

### 1.8 深堀り検索

Ver.3.0 では、複数のオブジェクトにまたがるデータの深掘り検索が可能になりました。例えば、「従業員が 100 人以上の取引先」から「その商談」、さらに「その所有者」へと、関連するオブジェクトを次々に検索できます。従来は、「取引先を出して」から「従業員数が 100 人以上に絞って」のように、同一オブジェクト内でのみ絞り込み検索が可能でした。

## 1.9 RAG の mitoco 文書管理対応

Ver.3.0 では、mitoco 文書管理に自身が登録したファイル、あるいは共有されたフォルダーに登録されたファイルに対し RAG 登録および検索が可能になりました。

V2.0 の RAG 機能では、Salesforce ファイルのうち、ユーザー自身が所有するか、またはユーザーに 直接共有されたファイルのみが、RAG 登録および検索の対象でした。

## 1.10 mitoco 製品の独自ページへの遷移

検索結果の名前項目などのリンクをクリックすると、Salesforce 標準のレコードページに遷移するだけでなく、mitoco の掲示板、承認申請、文書管理については、それぞれの詳細画面に直接遷移できるようになりました。

## 1.11 利用量を会話数ベースからポイント数ベースへ

Ver.3.0 では、会話量に応じたポイント消費に変更し、より柔軟にご利用いただけるようになりました。 詳細につきましては、別途担当営業よりご説明いたします。

# 2 お問い合わせ先

ご不明点などがございましたら、以下よりお問い合わせください。

https://d.terrasky.jp/ProductSupport

## 3 免責事項

- ・ 本リリースノートは 2025 年 3 月 31日現在のものです。Salesforce および本製品は、定期的 にアップデートされるため、記載内容と現在の動作が異なる場合は、現況を優先させていただき ます。
- ・ mitoco AI の利用規約については、こちらをご覧ください。
- ・ 本リリースノートの内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本リリースノートの内容につきましては万全を期しておりますが、万一不明な点や誤り、記載もれ など、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。





# 製品サポート

製品情報

お問い合わせ窓口

https://www.mitoco.net/AI

https://d.terrasky.jp/ProductSupport

mitoco AI Ver.3.0 リリースノート

リリース日: 2025年3月31日 (第1版)